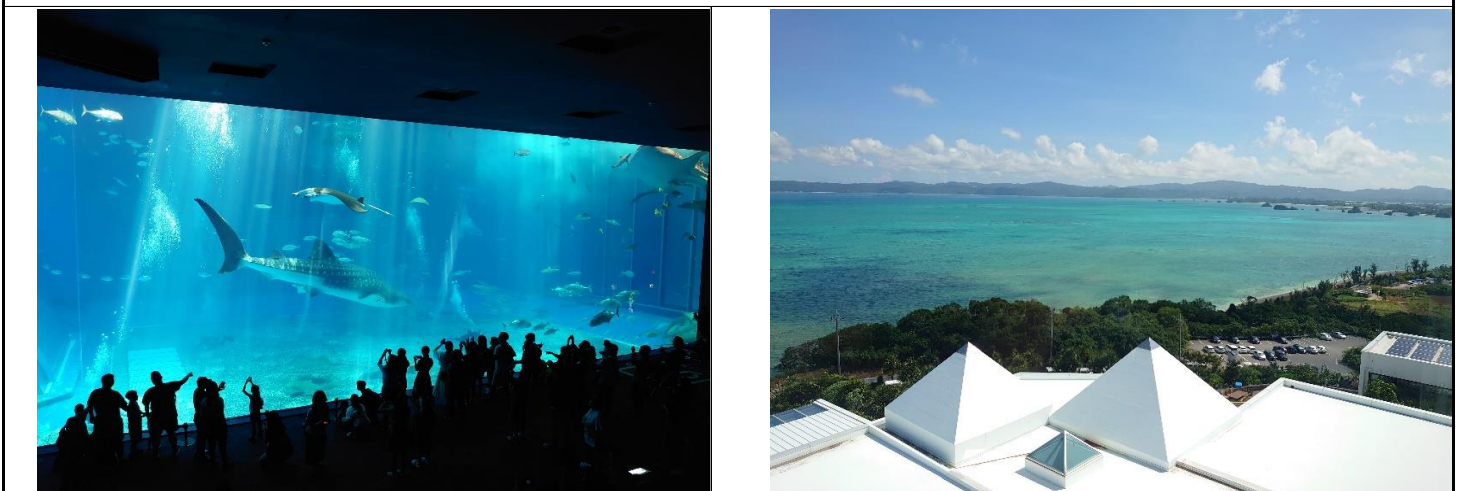


令和元年沖縄地区研修旅行報告書

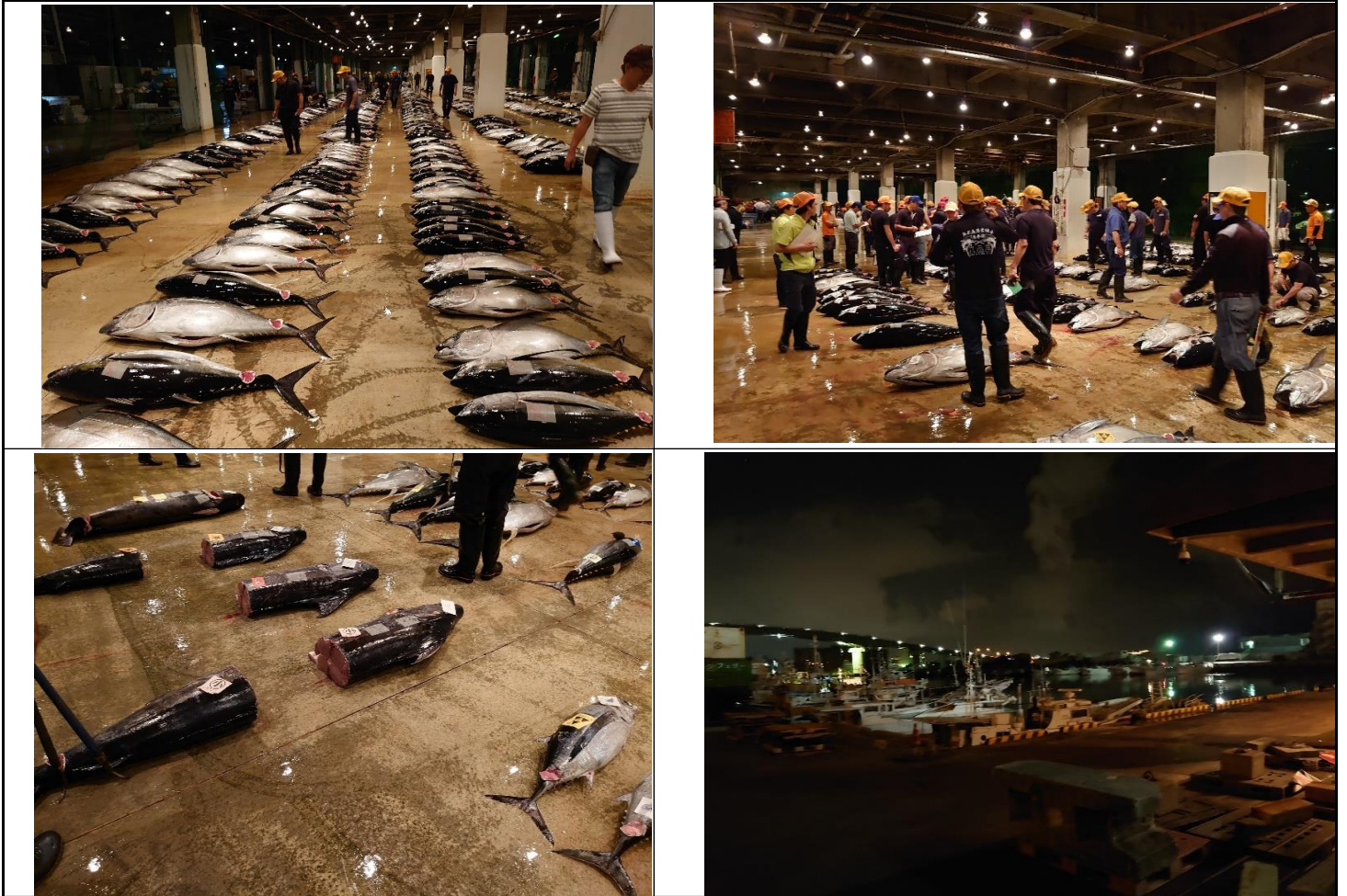


令和元年10月1日（火）～3日（木）沖縄地区研修旅行へ行ってきました。
写真の首里城は、何とこの直後の10月31日未明に消失してしまいました。



10月ですが、台風18号が近づいている影響もあって気温は連日30度超えの暑さ。初日は首里城・首里城公園、二日目は沖縄美ら海水族館、古宇利オーシャンタワー、オリオンビール工場見学へ行きました。沖縄の空の青さと海的美しさは、やはり格別のものがあります。

令和元年沖縄地区研修旅行報告書



三日目は、待望の沖縄鮮魚卸売市場へ。男性は午前3時50分に集合です。沖縄中央魚類株式会社の水産部佐野課長様にご案内いただきました。金沢港の市場の二倍程度の広さの売場に所狭しと本マグロ、バチマグロ、キハダマグロ、黒皮カジキなどが約三百本並んでいました。キハダマグロなどは、近くの加工場でロインに加工されて県外や海外に出荷されるそうです。

これでも漁獲量は良い時の三分の一程度だとか。東シナ海にもマグロの好漁場があることが実感できました。

令和元年沖縄地区研修旅行報告書



那覇市第一牧志公設市場は老朽化のため建て替えが決定。現在、仮店舗で営業中。2022年の本土復帰50周年の年に新市場が開業します。

一階で買った魚は、一人三品まで500円で二階の食堂で料理してもらって食べられる。こちらも同様に「沖縄の台所」として市民や観光客に人気の市場です。沖縄銀行が11か国の通貨両替機を設置するなど、沖縄県を挙げて支えられている公設市場であると感じました。

